平成１８年2月3日

各　　位

会 社 名　株式会社ネットマークス
代表者名　代表取締役社長　大橋　純
（コード番号　３７１３　東証第一部）
問合せ先　執行役員経理部長　立石則章
（ＴＥＬ.０３－３４２３－３２９１）
当社の親会社　住友電気工業株式会社
代表者名　代表取締役社長　松本正義
（コード番号　５８０２　東証第一部）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 9 月 27 日付にて発表いたしました平成 18 年 3 月期の業績予想値を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

１．平成 18 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

【連　　結】　（単位：百万円）

	売　上　高	経常利益	当期純利益
前回発表予想　（A）	68,000	1,900	800
今回修正予想　（B）	63,000	1,100	450
増減額　（B－A）	△5,000	△800	△350
増減率　（%）	△7.4%	△42.1%	△43.8%
前期実績（平成 17 年 3 月期）	57,836	2,163	1,066

【個　　別】　（単位：百万円）

	売　上　高	経常利益	当期純利益
前回発表予想　（A）	48,300	1,300	900
今回修正予想　（B）	44,000	600	550
増減額　（B－A）	△4,300	△700	△350
増減率　（%）	△8.9%	△53.8%	△38.9%
前期実績（平成 17 年 3 月期）	39,562	1,260	803

２．修正の理由

企業の IT 投資は、昨年後半から改善の兆しが現れ始めておりますが、依然として商談の進捗に慎重な姿勢を示すお客様が多く、想定した期間以上に商談が停滞しております。

第 3 四半期に入ってからもお客様における投資案件の手控えや先送りに加え、商談の小口化、価格競争激化を背景とした新規案件等の受注未達など厳しい状況が続いております。こうした状況の中、売上面ではさらに、今期に検収を見込んでいた案件の着手遅れやお客様都合による来期へのずれ込みが予想されるなど減少が見込まれ、又、これに伴い利益面でも価格競争激化に伴う低収益案件の増加など、当初見込んでいた粗利益を達成できない見通しとなりました。

以上の状況から、誠に遺憾ながら平成 17 年 9 月 27 日に発表いたしました年間業績予想値の達成は困難と判断されますので、連結及び個別の業績予想数値を上記のとおり修正いたします。

３．その他

平成 18 年 3 月期の期末配当につきましては、当初公表の 1 株当たり 600 円から変更する予定は現状のところございません。

（注）この資料に記載しております業績予想につきましては、現時点での事業活動に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以　上